



iCAD TechnicalFair

モノづくり業務を進化させる！
3次元データ活用WEBセミナー

オンデマンド配信
参加無料 予約制

当セミナーに関するお問い合わせ

富士通株式会社 富士通コンタクトライン

Tel : 0120-933-200

E-mail : contact-plm@cs.jp.fujitsu.com

共催 : 富士通株式会社 iCAD株式会社

協力 : 株式会社富士通九州システムズ

お申込み方法

参加無料・予約制 / 事前にWEBサイトよりお申し込みください。

iCAD SX <https://cyplusvine.oatnd.com/technicalfair-regi>



※お申込み受付後、後日セミナー参加URLを送付いたします。

※競合他社およびその代理店のご参加はお断りさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

※セミナー内容は予告なく変更になることがあります。予めご了承ください。

2月22日配信スタート

PROGRAM

講演プログラム

講演はオンデマンド配信となります(配信期間:2/22~3/31)
配信期間中は何度でもご視聴いただけます(全5テーマ9講演:1講演約15分)

部門間連携の課題を解決！メカ・制御の融合設計

❖ 機械装置設計を効率化する3次元データ活用～動きの検討・検証～

講師：iCAD株式会社 技術部 堀内優

機械装置設計においては10年以上前から3次元データを活用した業務改革が謳われてきました。しかしながら3次元CADを導入しても効果が出ない、3次元設計そのものが充分に出来ていない企業も多くあります。本講演では3次元設計が定着化しない原因と解決方法をご紹介します。また、『COLMINA 設計製造支援 iCAD SX』による3次元データ活用、動きの検討・検証を適用事例を交えてご紹介いたします。

❖ メカ・制御設計におけるコンカレント業務実現に向けた取り組み

講師：iCAD株式会社 技術部 花城可茂

3次元CADによる設計業務効率化を実現し、さらなる効果をあげるためメカ・制御設計のコンカレント化に取り組む生産設備メーカー様も増えてきています。本講演では、コンカレント化により増加する部門間連携の負荷軽減に向けた考え方と3次元データ活用による具体的な取り組みについてご紹介いたします。

❖ メカ・制御の連携による装置開発の効率化

講師：iCAD株式会社 技術部 大江裕紀

制御デバックは現場で実施されている方が多く、プログラムのミスや装置破損等で設計手戻りに多くの工数を費やされている方がほとんどです。『COLMINA 設計製造支援 iCAD SX』は、設計初期段階からメカと制御を連携させた検討を行うことで、装置開発のリードタイム短縮を実現します。具体的な取り組みをデモを交えてご紹介いたします。

短納期・高品質化を実現！3次元適用による業務プロセス改革

❖ 装置メーカーが目指すべき装置開発プロセスとは

講師：iCAD株式会社 技術部 山内克弥

厳しい市場競争やニーズの変化を背景にモノづくり業務を進化させるためIT技術活用は益々盛んになっています。モノづくり改革を成功に導くためには、ITツールの導入だけではなく装置開発プロセスの目指すべき姿と本質的な課題を捉えた解決策の考えが重要です。本講演では中量産型装置の設計から製造・保全に至るモノづくり業務の問題と原因・背景から、IT技術を活用した新たな装置開発プロセスをご紹介します。

❖ 食品機械メーカーにおける3次元適用と設計・製造工数削減

講師：iCAD株式会社 技術部 三枝峻

食品機械メーカーでは、「食の安全・安心」に対応した衛生設計や洗浄性、メンテナンスを考慮した製品づくりが求められています。更に近年、省エネや自動化・省力化など機械に求められる要求が多様化し、ニーズの汲み取りや製品への反映、更なる付加価値の創造が課題となっています。本講演では食品機械メーカーにおける業務プロセスへの3次元適用と具体的な効果についてご紹介いたします。

ニューノーマル時代に対応！製造業の働き方改革

❖ テレワーク環境下で求められる3次元設計環境とは

講師：iCAD株式会社 技術部 飯田昌弘

新型コロナウイルスの感染対策としてテレワークが推進されています。しかし、製造業の設計部門においてはネットワーク環境や機密保持の問題からテレワークに移行できないという企業様も少なくありません。本講演では、テレワーク環境下においても「快適」、「安全」な設計業務を可能とする『COLMINA 設計製造支援 iCAD SX』について、具体的な運用例を交えながらご紹介いたします。

❖ ものづくりDXを実現する3次元CADとは

講師：iCAD株式会社 技術部 廣田伸

ニューノーマル時代にDX推進が不可欠と叫ばれる中、ものづくり現場においてもデジタル変革が急務となっています。昨今、ものづくり変革への3次元テクノロジー活用の拡大とともに、3次元CADの導入も進んでいます。一方で計画通り活用が進まず、変革が頓挫している事例も散見されます。本講演では、デジタル変革を成功に導く為に必要な3次元CADの必要技術とともに、『COLMINA 設計製造支援 iCAD SX』が提供する「設計のデジタルツイン」環境についてご紹介いたします。

現場の負荷を軽減！組立工程での3次元データ活用

❖ 組立現場の生産性・品質向上を実現する次世代の3次元組立

講師：iCAD株式会社 技術部 杉本健一

装置メーカーでは、生産性・品質向上を目指して組立現場での3次元データ活用に取り組まれています。3次元データ活用により、部門・拠点間の情報伝達を効率化し、従来はできていない組立実績を継承する新たな業務を目指しています。一方で3次元化に伴う現場の負荷を軽減する方策も必要です。本講演では現場の負荷を軽減する3次元活用方法や設計の3次元データを活かした組立業務を実現するポイントをご紹介します。

設計工数を大幅に削減！機械設計業務の標準化

❖ 設計業務の効率化を支援する設計RPA化ソリューション

講師：株式会社富士通九州システムズ エンジニアリングソリューション本部 PLMインテグレーション部 中村拓哉

設計業務の効率化を実現するソリューションとして、設計のRPA化(=自動設計)が注目されています。自動設計とは、仕様情報から3次元モデルや2次元図面を自動生成する手法で、手作業による作図が不要となるため、設計業務スピードアップや人為ミス防止、人件費削減などの効果が期待できます。事例をベースに「設計RPA化ソリューション」の概要とその効果についてご紹介いたします。

参加無料・予約制 / 事前にWEBサイトよりお申し込みください。

iCAD SX <https://cyplusvine.oatnd.com/technicalfair-regi>

※お申込み受付後、後日セミナー参加URLを送付いたします。

※競合他社およびその代理店のご参加はお断りさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

※セミナー内容は予告なく変更になることがあります。予めご了承ください。

